

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を
下記機関に提供し、下記研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	樋田 豊明
2. 研究課題名	WJOG0105LFS 切除不能Ⅲ期非小細胞肺癌に対するマイトマイシン/ビンデシン/シスプラチンとイリノテカン/カルボプラチンとパクリタキセル/カルボプラチンと同時放射線治療の第Ⅲ相無作為比較試験の長期生存の追加解析
3. 研究の目的・方法	WJOG0105試験は、外科切除の適応がなく、遠隔転移のない局所進行非小細胞肺癌患者さんに対して実施した化学放射線療法の実験です。2001年から2005年に456名の患者さんに参加していただきました。併用する化学療法として3種類の治療法を検討し、いずれの方法でも同様の効果が示されました。このような患者さんにおける長期治療効果成績の検討は本邦で行われたことはなく、今回、WJOG0105試験の長期成績調査を行うことといたしました。 研究期間：2019年5月29日から2019年6月30日 (遺伝子解析：②行わない)
4. 研究の対象となる方	WJOG0105に当院から参加していただいた患者さん29名
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名(なし) 診療情報内容(晩期の副作用情報、再発の有無、増悪の部位、後治療の内容、二次がんの有無、生存情報、死亡原因)
6. 他機関への提供方法	電子データでWJOGデータセンターに提供
7. 利用する者の範囲	山本 信之 (和歌山県立医科大学、WJOG呼吸器グループ・代表) 坪井正博 (国立がん研究センター東病院 呼吸器外科) 善家義貴 (国立がん研究センター東病院 呼吸器外科)

① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。

個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。

また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。

② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いること、提供を拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

